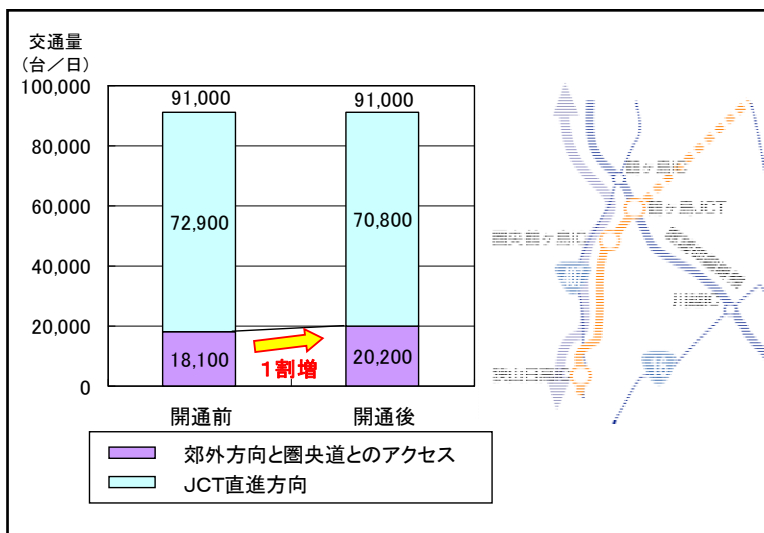


○都心部のモノ・ヒトの流れに変化が現れています。

- ・ 圏央道の開通で関越道と中央道の都心側の交通量が減少しています。
- ・ 関越道の郊外方向と圏央道とのアクセスが約1割増加しています。

■鶴ヶ島 JCT における関越道郊外方向からの圏央道のアクセス



(参考)

関越道 鶴ヶ島～鶴ヶ島 JCT
開通前：91,000
開通後：91,000 (±0)

至 郊外

埼玉県

至 都心

(参考)

関越道 所沢～大泉 JCT
開通前：100,200
開通後：97,800 (2,400 減)

東京都

(参考)

中央道 相模湖東～八王子 JCT
開通前：44,900
開通後：47,800 (2,900 増)

至 都心

(参考)

中央道 調布～高井戸
開通前：88,600
開通後：87,700 (900 減)

東名JCT

※ (参考) 関越道、中央道のデータ
開通前：開通前1週間の平日平均24h交通量
開通後：H19.6.25～28の平日平均24h交通量